

シルバ だより

きつと もっと これから。

CONTENTS

特集 シルバーフェスティバル2018…表紙
街頭キャンペーン……………2
7区通信/会員紹介……………4
就業先情報……………8
ちょっとイイ話/俳句の会……………9
わが町ぶらり散歩……………10
互助会だより/実績報告・事故報告……………11
事務局からのお知らせ……………裏表紙

シルバーフェスティバル2018

高く青く澄み渡る秋空のもと、10月20日・21日(土・日)に、恒例のシルバーフェスティバルが百道浜のRKBラジオまつりの中で開催されました。

丹精込めて作られた1500点を超える手芸品は、まさに芸術品。会場では多くの来場者が足を止め、手に取ったりじっくりと見入ったり…。お気に入りのものが見つかったと財布の紐が緩んでいました。

また熨斗袋の名入れ販売は、今年も盛況で、常連のお客様も多く、受付では筆耕談義に花を咲かせていました。

子どもさん向けの体験コーナーは、準備された11体の指人形を完売する盛況ぶりでした。楽しそうに人形を作る子どもさんの姿は、本当に微笑ましいものです。

ユーモラスな音楽と共に登場したのは、なくてはならない存在となった、日向ひよっこ「踊り」です。来場者や出展者からは、あたたかい拍手や手拍子が湧いていました。

シルバ人材センターの普及啓発活動の一環として、多くの会員の皆様が準備の段階から頑張ってくれ、おかげさまで笑顔の溢れる2日間となりました。



公益社団法人 福岡市シルバー人材センター

街頭キャンペーン

南区

- 1 日時: 10月9日(火) 午前10時～
場所: 西鉄大橋駅東口・西口
- 2 安村委員長、児嶋副委員長はじめ23名の会員が参加しました。挨拶後、東口と西口に分かれて、会員拡大のため、通勤客にウエットティッシュ入りのチラシを配布し、入会の呼びかけをしました。
準備していたチラシは、1時間程で配布を終えました。



城南区

- 1 日時: 10月26日(金) 午前7時45分～
- 2 場所: 地下鉄別府駅周辺4ヶ所
- 3 今回は、会員拡大・子育て支援・DonDon イベント案内にウエットティッシュ入りのチラシを、橋本委員長はじめ9名で配布しました。朝の冷たい空気の中を通勤に急ぐ通行中の皆様へ、チラシを受け取っていただくのは大変でしたが、1時間ほどで500枚の配布を完了しました。



早良区

- 1 日時: 10月30日(火) 午前10時30分～
- 2 場所: サニー高取店前及びハローデイ西新店前
- 3 早良出張所の普及啓発活動では、波多江委員長はじめ総勢6名でウエットティッシュ入りのチラシを配布し、入会をアピールしました。受け取った方から、シルバー人材センターの仕事の内容、入会方法、年齢制限はあるかなどの質問がありました。



西 区

- 1 日 時:10月13日(土)午前10時～
- 2 場 所:イオンモール福岡伊都店
- 3 イオンモール福岡伊都店前で、普及啓発キャンペーン活動を行いました。
街路樹が色づき青空のもと、生島委員長をはじめ総勢18名で、来店されるお客様にウエットティッシュとチラシ1,000部を配布し、シルバー人材センターへの理解を深めて頂きました。



東 区

10月6日(土)午前9時より東区の3ヶ所のJR駅及び西鉄駅周辺で街頭キャンペーンを行う予定でしたが、台風25号の接近で残念ながら中止になりました。

今後も様々な機会を通して、シルバー人材センターのPR活動を行っていく予定です。



博多区

- 1 日 時:10月1日(月)午前9時～
- 2 場 所:竹下駅西口前、笹原駅前、南福岡駅前、吉塚駅前、板付団地、那珂団地、千代団地
- 3 当日は古賀委員長、坂稻・廣瀬副委員長、安永基幹事務担当の他、各駐輪場の就業者など総員11名がそれぞれ割り当てられた場所へ分散して、通りかかった方へウエットティッシュ入りリーフレット(約1,000セット)を配布し、シルバー人材センターへの入会を呼びかけました。



中央区

- 1 日 時:10月13日(土)午前10時～
- 2 場 所:①唐人町 ②六本松
③薬院駅前 ④薬院大通
- 3 渡辺委員長はじめ20名が、シルバー人材センターと染め抜いた赤い法被を着用し、パンフレットと粗品を通行する人に配布しPRしました。
中にはわざわざ立ち止まって、詳しい説明を求める人もいたほどでした。



南区 みなみく

安全・適正就業会議

9月26日(水)午後1時30分から開催されました。安村委員長の挨拶のあと、児嶋副委員長より、今年は事故が増えています。十二分に注意して、就業に当たって頂きたいと話がありました。

引き続き無事故対策討議では、平均年齢が年々上がっているため、自転車で30～40分掛けて通っている会員を車の人が拾って職場まで連れて行き、先ず通勤時の事故「ゼロ」を凶っている。作業場では、防護ネットは勿論のことブルーシートなどで四面を囲い、万全の注意をして作業に取り組んでいます。各班長・リーダーは事故「ゼロ」の実現のため、心身ともに苦勞されており、素晴らしい意見や話が出た有意義な会議でした。



互助会親睦旅行



11月13～15日、3班に分かれて延べ130名が参加して実施しました。

目的地は、世界文化遺産に登録された宗像大社です。「神宝殿」には、出土された8万点すべて国宝に指定された出土品が展示されています。気品に満ちた輝きを放っている純金指輪、神鏡、飾具等々、40分の見物では時間不足のようでした。

「道の駅むなかた」でお土産物など買い物を行い、鐘崎漁港の近隣で営む「民宿しらいし」で一杯飲みながら、ほろ酔い気分でマイクを手にのど自慢大会が、絶頂に達したところでお開きとなりました。



広報委員 水田 國生

城南区 じょうなんく

ふれあい城南フェスティバル

9月23日(日)午前11時から城南市民センターで開催されました。



シルバーの「きんしゃい!城南DonDon」は建物の中3階に出店していて、女性会員が「折り紙作り」と「コサージュ作り」、まんさくの会(手芸班)が「アクリルたわし作り」、筆耕班が「ペン習字とのは紙の書き方」と4つの体験コーナーを設けていました。

子供さんと一緒にお母さん方も作品作りに熱中し、出来ばえに満足していました。



昨年を上回る350名の体験希望者に、女性会員の皆さんは対応に追われていました。

親睦日帰り旅行



11月14日(水)・15日(木)の両日、総勢82名が2班に分かれて、実施されました。14日は雨上がりの清々しい秋空の中を、

会員を乗せたバスは佐賀に向かいました。

先ずはテレビCMでお馴染みの「天吹酒造」で酒蔵見学と試飲ですでにほろ酔い気分。次に「増田の小城羊羹」で昼食を取りました。

昼からは佐賀城内で開催されている幕末維新博覧会会場の巨大スクリーンで「佐賀の維新物語」を観覧しました。

その後、三重津海軍所跡を見学し、日本初の蒸気船「凌風丸」を完成した所だとわかりました。

帰路には「道の駅大和」で、疲れも見せず買い物を楽しみました。



広報委員 小寺 勇吉

早良区 さわらく

女性会員のつどい



早良市民センター会議室で9月20日(木) 会員85名の参加のもと、女性会員のつどいが開催されました。波多江

委員長より早良出張所の現況報告及び健康管理を充分にとの話の後、桑田常務理事からはスライドを使って、シルバー人材センターの現況・取り組み・目標等について話がありました。

続いて櫻井専任担当理事より子育て・福祉・家事援助について説明があった後、ライオン株式会社福岡営業所大杉政久様より「健康のための歯周病対策」という演題で、歯の健康と全身の健康について講演がありました。



交通安全教室



平成30年度交通安全教室が11月16日(金) 早良市民センターで開催され、会員77名の出席のもと、波多江委員長は

じめ来賓の方々から挨拶がありました。続いて早良警察署交通指導係長小坪輝昭様より「高齢者事故の防止」の演題で講演がありました。

その中で「今日の話で初めて知ったという内容は無いと思います」「意識と行動のズレを自覚し、自分で自分を守る事」が大切だと話されました。加えて「知っているけど守れていない」ことが事故の原因で、殆どが少しの注意で防げたものばかりだとの指摘があり、皆さん、交通事故に遭わない、又起こさないよう再認識された事と思います。



広報委員 金田 博保

西区 にしく

福祉・子育て・家事援助支援 全体会議

10月11日(木) 午後1時30分から西出張所大会議室で45名が参加して開催されました。



生島委員長の挨拶の後、諸注意がありました。

- 個人情報漏洩をしないこと。
- 判断出来ない時は相談すること。
- 鍵は預からないこと。
- 決められた範囲内で就業すること。

櫻井家事援助専任担当理事は「西区は人口の流入が多く子育て支援の依頼が多くなっています。」と話されました。その後、3人の会員から体験発表がありました。



出席者へ手作りのプレゼント

第3回役員会

10月26日(金)午前10時から西出張所大会議室で38名が参加して開催されました。

1. 生島委員長から、事業実績・個人情報の徹底・Smile to Smile・下記項目の報告がありました。
 - 役員交代⇒地域班 福重(西)・玄洋(9/1付) 職群班 除草班(10/1付)
 - 配分金⇒平成31年4月より改定予定。
 - ワンコインお助け隊事業の見直し
 - 組織再編⇒平成31年4月から西部センターを廃止し、西出張所へ統合されます。
2. 櫻井家事援助専任担当理事から12月1日に開催される『輝く女性のつどい』の案内がありました。



広報委員 田中 千代子 5

東区 ひがしく

松田理事長との意見交換会開催

10月26日(金)午後3時30分から松田理事長と東出張所事務補助職員との意見交換会が開催されました。

小林委員長から東出張所の概要、桑田常務理事からシルバー人材センターの概要の説明があり、続いて、菊堂副委員長以下事務補助職員からの業務実態の報告、問題点などの提案がありました。

この度の意見交換会においては、日常業務の中での問題点や本部に対する要望・意見など忌憚らない意見を発表する有意義な意見交換会でした。

最後に、理事長からは貴重な意見を今後のシルバーの事業運営に活かしていきたいとの話がありました。



ふれあい日帰りバス旅行

～如意輪寺での幸せ説法とお土産付の柿狩り～

11月6日(火)、7日(水)の2日に分けて開催され、両日も天候に恵まれ計103名の参加がありました。

西鉄香椎駅前を午前9時に出発し、都市高速、太宰府ICから筑後小郡ICまで行き、最初に小郡市にあるかえる寺で有名な如意輪寺で住職のユーモアある幸せ説法を聞きました。

その後、日田ICまで移動し、「天領水の里」でビデオ見学と買い物をし、「天領水の里」の中の「銀の鈴」でバイキング形式の昼食をとりました。

昼食後は、「道の駅うきは」で買い物をし、その後うきは市の中島農園で柿狩りをしました。

参加の皆さん、天領水や柿・農産物など沢山の土産を手にして、午後5時40分頃事故もなく無事西鉄香椎駅に到着しました。



広報委員 今林 隆雄

博多区 はかたく

楽しかった親睦バス旅行

互助会の日帰り親睦バス旅行が10月15日(月)及び25日(木)に行われ、両日ともまずまずの天候に恵まれ、計84名の会員が参加しました。

当日は博多駅筑紫口近くのカラオケ店(ジャンカラ)前に集合し、午前10時に出発しました。

途中、伊都菜彩(JA糸島)に立ち寄り、新鮮な野菜や果物などのお土産を購入、目的地のざうお本店(西区小田)には昼前に到着しました。

すぐに宴会に入り、豪華賞品のかかったじゃんけん大会で盛り上がった後、新鮮な海の幸で造られた料理をさかかなに、それぞれ好みのお酒やドリンクをいただきながら、恒例のカラオケ大会を楽しみました。



じゃんけん大会の様子

今回は目的地が近場でしたが、その分時間がたっぷり取れ、帰宅時間も早く楽な行程でした。日頃、顔を合わせない会員の方とも親睦を深めることができ楽しい一日でした。

街頭指導リーダー(サブ)連絡会開催

10月24日(水)午後0時30分から、博多出張所会議室において開催されました。



始めに東部センター桃崎所長の挨拶があった後、桜井班長及び庄籠街頭指導担当から就業状況や健康管理について説明、業務範囲・日程表の確認が行われました。

次いで、意見交換が行われ、就業時のトラブル解決方法や要望事項について質疑・応答があり連絡会を終了しました。

広報委員 白石 寛治

中央区 ちゅうおうく

地域懇談会でアトラクション

10月～11月にかけて公民館などの11会場で地域懇談会を開催しました。

今年度は通常の議題の他に、会員の出席率の向上を目的に、一部会場で会員出演によるアトラクションを開催しました。

○「博多にわか」…箕子校区

会員の浜千鳥足さん（本名：浜泰浩会員）による「博多にわか」を愉しみました。

黄色の法被に黒羽織、首にてのごい、頭にお面といった博多にわか独特のスタイルに、会場はのっけから湧き上がりました。

本番では三味線を弾きながら時代を反映したネタの熱演に、落ちの都度爆笑と大きな拍手でいつになく盛り上がりました。



○「そば打ち体験」…南当仁校区

そば屋経験のある長尾茂穂会員の指導で、出席者全員でそば打ち体験をしました。

現代は「男子厨房に入るべし」の時代で、男性会員も自宅からエプロンを持参し、さも楽しそうに麵を捏ね、そばらしきものに切り揃えていました。

その後は大釜で茹で上げてきれいに盛り付け、自分で打ったそばを味わいながら、その出来栄に一喜一憂し笑い声が上がっていました。

他にも赤坂・舞鶴校区で「意思伝達ゲーム」をするなど、今年度は通常と少し違った地域懇談会でした。

渡辺委員長は「今後も何らかの形でこれらのアトラクションを取り入れて、出席率の向上につなげたい」と、語られました。



広報委員 大津 英世

【入会のきっかけ】

私は以前、関西（京都）の会社に勤めていたが、博多で単身赴任生活を20年余りして70才で退職しそのまま博多に住んでいます。こちらに来てからの夕食はいつも「おばさん食堂」という所を利用していますが、退職後しばらくして、店主から、高齢者でも働けるシルバー人材センターを教えていただいたので、その店で知り合った友人と二人で入会の申込みをしました。

【シルバーでの就業】

最初は清流公園管理の仕事を紹介されたので、早速就業しました。時間は2時間程度でしたが、職場では皆さんとも話ができて楽しかったです。特に班長さんは素敵なお方で随分お世話になりました。

その後、いろいろな職場を体験して、一昨年からは専門学校で就業しています。この職場では、若い学生さん達と接することで元気をいただき若返るようで、やり甲斐を感じています。



会員紹介

岡田正次さん (博多区)

専門学校の入口の掲示板には「いつも笑顔であいさつを」と書かれています。朝、学生さんに「おはようございます」と言葉を交わし、勉強が終わって戻ってきたら「お疲れさまです」と言葉をかけることで、お互いに心が通ってくると信じて就業しています。

【趣味などについて】

昔、仕事で魚を扱ったことがあるので、魚料理は得意です。また、近頃、古賀委員長からゴルフを勧められたので、「打ちっ放し」で練習を始めています。難しいですが楽しいスポーツですね。

広報委員 白石寛治

大成有楽不動産株式会社様

(博多区「就業先南区」)

博多区住吉にある、大成有楽不動産株式会社九州支店ビル管理課伊藤次長に、桑田常務理事と井上専任担当理事が訪問し、協力事業所顕彰として感謝状を贈呈し感謝の言葉を述べられました。

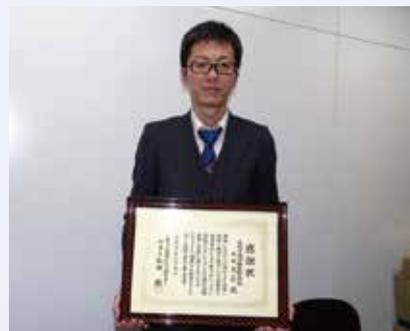
全社を挙げて、年1回「安全・衛生大会」を実施し、安全・衛生面を徹底している企業です。



対話のなかで、ビル管理事業としてビル管理士の免許証保持者が少なく、シルバー人材センター会員で免許保持者がいれば、就業増加に結びつく話が出ていました。

現在シルバー人材センター南出張所から、西鉄高宮駅前にあるFFK高宮ビル立体駐車場の管理業務で、会員7名が就業しています。

皿本統括マネージャーから、「無事故で就業していただきありがとうございます。」と感謝の言葉がありました。



広報委員 水田 國生

学校法人東福岡学園様

(博多区)

協力事業所顕彰のため、桑田常務理事、古賀委員長が博多区東比恵2丁目にある学校法人東福岡学園を訪問し、松原校長に感謝状を贈呈しました。

学校法人東福岡学園は、東福岡高校、東福岡自彊館中学校、自由ヶ丘幼稚園を運営されています。



学園には、平成20年9月より正門来客受付・来客駐車場管理の業務で2名就業開始、徐々に増員され4名となっています。

さらに、平成29年6月より裏門受付、教職員駐車場管理が新たに4名増え、8名となっています。また、屋内清掃も受けており、当初2名が徐々に増え5名となっています。

田中事務長のシルバーに対する信頼も厚く、色々ご相談に預かっています。

座談中、徳野理事長も同席され、桑田常務理事からシルバー人材センターのPR等を行いました。

広報委員 白石 寛治

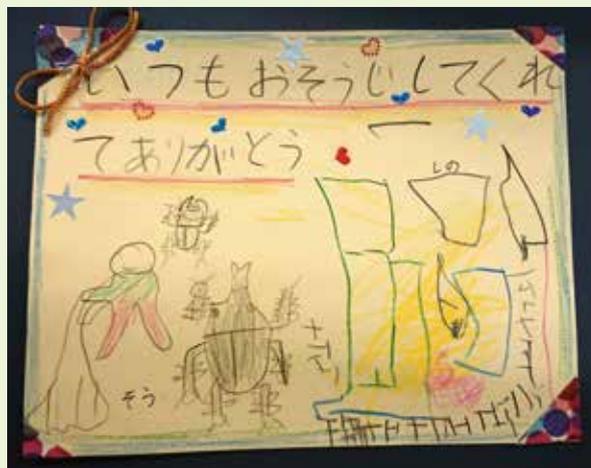
ちょっといいはなし —お客様からの声—

可愛いお手紙をいただいて ～南出張所～

清掃作業に就業している長野伸次郎会員に、就業先柄本美紀さま宅のお孫さん蒼君(小2)・詩乃ちゃん(4才)から「いつも おそうじしてくれてありがとう」と、手作りの絵はがきを手渡されたとき、なんともいえないお孫さんの笑顔に癒されました。

シルバーの仕事で、ごく当然のことをしてご家族全員の皆さんからこんなに喜んで頂けるのは、この上ない喜びです。

「今後の励みになり、自信がもてます」と、ご本人は笑顔で語っていらっしゃいました。



いただいたお手紙

広報委員 水田國生

さ	は	や	か	や	子	の	押	す	母	の	車	椅子	
見	は	る	か	す	玄	界	灘	や	葛	の	花		
線	香	の	け	む	り	の	折	れ	る	今	朝	の	秋
子	供	ら	が	ボ	ール	で	秋	の	ひ	か	り	蹴	る
妣	伝	授	精	進	料	理	益	三	日				
思	ひ	出	の	多	く	は	楽	し	鯛	雲			
吟	詠	を	し	ば	し	休	み	て	虫	を	聞	く	
寝	転	ん	で	梅	雨	明	け	の	空	吸	ひ	込	まる
か	し	ま	し	く	宿	題	急	か	す	法	師	蟬	
天	高	し	北	京	の	空	へ	続	く	空			
草	の	花	屈	み	て	命	触	れ	て	み	し		
醉	芙	蓉	も	う	頬	染	め	し	午	後	六	時	

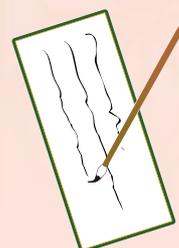
鏡	敏	き	里	順	す	玉	妙	雅	よ	幸	英
子	子	よ	子	子	み	子	女	女	子	女	世

中央区互助会サークル「俳句の会・鴻臚」では、会場をお借りしている實子公民館より、十月十一日に開催された「實子公民館まつり」に参加して欲しいとの依頼があり、会員全員の作品を展示しました。

俳句の会「鴻臚」としても地域に恩返しするとともに、作品を紹介できる格好の機会とばかり、全員で短冊を認め参加しました。

これからお世話になっっている公民館を盛り上げ、何とか協力していきたくと思っています。

俳句の会 鴻臚 「公民館まつりに参加しました」



東区雁の巣にある雁の巣レクリエーションセンターは、野球・ソフトボール・サッカー・ラグビー・テニス・グランドゴルフ・ウォーキングなどのスポーツや児童遊戯広場・レジャー農園(サツマイモの栽培・収穫)を楽しむ人々で賑わっています。その前身は、飛行場だったのをご存知でしょうか。

『福岡第一飛行場』

昭和11年、雁の巣に東洋一の国際空港、福岡第一飛行場(第二飛行場は名島水上飛行場)が竣工し、国内はもとより中国大陸、朝鮮半島、台湾、東南アジアへと銀翼が飛び立ち、空の時代の幕開けとなりました。

昭和14年から拡張工事が行われ、総面積は2倍以上の135万㎡となりました。昭和16年、太平洋戦争がはじまると更に大規模な飛行場が必要となり、筑紫郡席田(板付、現在の福岡空港)に新しい飛行場が建設されることになりました。

戦後、占領軍が進駐してくると板付も雁の巣も米軍基地として使用されることになり、昭和47年に返還され、板付は福岡空港となり、雁の巣はレクリエーションセンターに変身しました。

『施設内容』

入場無料ですが、施設利用は有料です。



1. 野球場 雁の巣球場、硬式野球場、少年野球場、軟式野球場(ソフトボール兼用11面)



2. ソフトボール場5面(スタンド付き1面)



3. サッカー場6面(芝生3面含む、ラグビー使用可)
サッカーJリーグアビスパ福岡の練習場に使用
4. テニスコート4面(バレーボール兼用)
5. 多目的グラウンド2区画(屋根付と屋根無)
グラウンドゴルフ、ゲートボール、少年サッカー、フットサル、運動会等に利用



6. グラウンドゴルフ場(無料)
7. レジャー農園 サツマイモ畑で一般市民に開放



8. 児童遊戯広場(無料)
9. サイクリング・ウォーキングコース(無料)
貸自転車有り、一周約2.7km

『イベント・スポーツ教室など』

1. ガンレクフェスタ 年2回(4月、10月)開催
2. ノルディック・ウォーキング教室(毎週月曜日)
3. ふくおかフットフィットマイレージ実施公園
「公園をたくさん歩いて健康づくり」をテーマに、福岡市内11箇所の公園で実施されています。万歩計を持って歩き、マイレージノートに記録して、まずは100万歩を目指し、徐々に距離を延ばす運動です。
4. その他子どもを対象にテニス、自転車乗り方、野球などの教室が開催されています。
皆さん、雁の巣レクリエーションセンターで健康づくりをしましょう。

広報委員 今林 隆雄

歴史探訪 博多まち歩き



10月18日(木) 澄みきった秋晴れのもと、午前10時から会員109名が参加して、「歴史探訪博多まち歩き」を実施しました。

例年同様、3コースに分かれて、ボランティアガイド(福岡観光コンベンションビューロー)の説明を聞き、伝統ある博多の歴史に驚き、学び、1時間40分ほどの心地良い街を散策し楽しみました。

当日は、中国のテレビ局から福岡市シルバー人材センターの行事活動の取材申し入れがあり、まち歩きコースの取材後、本部から堤就業機会創出課長、互助会には水田代表幹事ほか数名の業務委員がインタビューに応じました。

歴史探訪博多まち歩きに参加頂いた会員の皆様、互助会業務委員一同心よりお礼申し上げます。



互助会業務委員 平田 博士

平成30年度 実績報告

会員数	7,105名
男性	4,434名
女性	2,671名

就業者数	4,479名
就業率	63.0%
事業収入	13億1433万円

(平成30年10月末現在)※派遣除く

平成30年度 事故発生状況

傷害事故	9件
賠償事故	19件
自動車事故	5件
合計	33件 (前年同月比+6件)

(平成30年10月末現在)

配分金にかかわる確定申告について

シルバー人材センターから支払われる配分金は、所得税法上では「雑所得」として取り扱われます。従って、次に該当する場合、確定申告の必要がありますので、ご注意ください。

「雑所得控除」＝「必要経費等の控除」就業の際の交通費等は、この「必要経費等の控除」に含まれます。

収入が配分金だけの場合 1年間の配分金合計が103万円を超える場合

所得税額＝(配分金－雑所得控除65万円－基礎控除38万円)×所得税率

配分金の他に、公的年金収入がある場合

所得税額＝{(配分金－雑所得控除65万円)＋(公的年金等－公的年金等控除額)－基礎控除38万円－その他の所得控除}×所得税率

公的年金等控除額

65歳未満の場合

公的年金等の収入金額	公的年金等の控除額
130万円未満	70万円
130万円以上～410万円未満	年金収入×0.25+37.5万円
410万円以上～770万円未満	年金収入×0.15+78.5万円
770万円以上	年金収入×0.05+155.5万円

65歳以上の場合

公的年金等の収入金額	公的年金等の控除額
330万円未満	120万円
330万円以上～410万円未満	年金収入×0.25+37.5万円
410万円以上～770万円未満	年金収入×0.15+78.5万円
770万円以上	年金収入×0.05+155.5万円

その他の所得控除

扶養控除額＝

被扶養者1人あたりの控除額×扶養人数

◎年金所得者に係る確定申告不要制度について

公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下で、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税の確定申告をする必要はありません。

(注1)この場合であっても、所得税の還付を受けるための確定申告書を提出することができます。

(注2)所得税の確定申告が必要ない場合であっても、住民税の申告が必要な場合があります。住民税に関する詳しいことはお住まいの市区町村におたずねください。

被扶養者1人あたりの控除額

区分		控除額	内容
控除対象配偶者	一般:70歳未満	通常 38万円	配偶者控除
	老人:70歳以上	通常 48万円	老人配偶者控除
扶養親族	一般:16歳以上で「特定・老人」に該当しない人	通常 38万円	扶養控除
	特定:19～22歳	通常 63万円	特定扶養控除
	老人:70歳以上	通常(一般)	48万円
通常(同居)		58万円	老人扶養控除＋ 老親控除(10万円)

配分金等の個人情報の取り扱いについて

配分金等の個人情報は、個人情報保護法第16条・第23条により、国等の機関(税務署や市町村等)から情報の開示を求められた場合は、情報提供に応じる可能性がありますので、ご了承ください。

**配分金収入、公的年金収入以外に収入がある方は、事例の取扱いとは異なります。
詳細につきましては、最寄りの税務署にご相談ください。**

※配分金支払証明書と会議出席等の源泉徴収票は、それぞれ平成31年1月末頃に発送いたします。

※配分金の証明は平成30年1月～12月までに就業した証明です。請負による収入金額については、その約した役務の提供を完了した日になるので、給与所得と発行期間にずれが生じます。